

2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月14日

上場会社名 株式会社コマースOneホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 4496 URL <https://www.cm-one.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 岡本 高彰
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼管理本部長 (氏名) 清水 究 (TEL) 03 (6261) 6677
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績 (2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	2,752	4.7	495	11.0	333	△33.0	128	△59.9
2024年3月期第3四半期	2,628	12.5	446	2.4	497	7.4	320	9.5

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 24百万円(△93.7%) 2024年3月期第3四半期 384百万円(61.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	17.91	—
2024年3月期第3四半期	44.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	3,591	2,677	74.5
2024年3月期	3,882	2,844	73.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 2,676百万円 2024年3月期 2,844百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	27.00	—	11.00	38.00
2025年3月期	—	10.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2024年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 7円00銭 記念配当 20円00銭

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,815	7.3	604	△6.1	683	△2.7	454	9.6	63.22

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名)株式会社既読、除外 1社(社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	7,193,400株	2024年3月期	7,193,400株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	56,149株	2024年3月期	49株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	7,179,391株	2024年3月期3Q	7,217,041株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループは、EC事業者のビジネス開始・運用に際して必要になる様々なソリューションを提供し、消費者もEC事業者も全ての人々が、より安全で安心な取引ができる健全なEC市場の発展と成長を目指し、EC事業者のためのビジネスインフラとなるECプラットフォームを提供する企業グループとして事業活動を行っております。

当社グループの主要な事業領域となる、国内EC市場は、販売商品の多様化、市場参加者の増加、物流事業者による配達時間の大幅な短縮化、SNSによる情報流通量の増加等を背景に継続的な成長を遂げてまいりました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により急成長した国内EC市場は2022年度以降、経済活動が正常化するにつれて、成長が緩やかになりましたが着実に成長を続けております。消費者においては、新たなライフスタイルやワークスタイルの定着も見られ、時流に沿ったビジネス展開が求められるようになりました。このような変化の激しい市場で課題を抱える事業者を支援するため、当社グループでは、店舗売上の向上につながるオプション・アライアンスサービスの拡充やECコンサルティング事業への参入、バックオフィスの業務効率化につながる、生成AIを活用したソリューションの展開により事業領域を拡大しております。当社グループは、EC事業に関連する事業領域を積極的に拡大しながら「テクノロジーを活用する人の力を最大化させるプラットフォーム」であることを目指しています。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間において当社グループは、市場成長に伴う売上高の確保を目指すとともに、今後の市場環境に適応するための成長投資を積極的に行いました。

<株式会社フューチャーショップ>

「futureshop」を提供する株式会社フューチャーショップは、EC事業者の売上を着実にアップさせる実践型グループコンサルティングオプション「EC実践会」の提供を開始しました。株式会社フューチャーショップ独自のラーニングプログラムで一時的な売上アップではなく、EC事業者が継続的に成長し、売上を伸ばし続けられる環境を提供することを目指して、質の高いECノウハウを提供します。株式会社フューチャーショップでは、EC事業者の成長を支援するサービスの拡充を引き続き行います。

このような成長投資のもと、2024年6月に行った価格改定の影響もあり、売上高は堅調に推移し対前年同期比では増収増益となりました。

また2024年12月には、株式会社フューチャーショップが運営するメタバースワールドとして「FUTURE 20th SQUARE」をソーシャルVRプラットフォーム「VRChat」上にリニューアルオープンシテクノロジーとクリエイティビティが融合するバーチャル空間において、未来の消費者とのコミュニケーションを模索する取り組みを引き続き行っております。

<株式会社ソフテル>

「通販する蔵」を提供する株式会社ソフテルでは、顧客ニーズの高いカスタマイズ案件を重点的に提案しました。また、当第3四半期連結会計期間において連結子会社となった株式会社既読と連携して、EC事業者のバックオフィス業務を効率化する生成AIを活用した画像作成サービスの提供を開始しました。これらにより、売上高は堅調に推移しましたが、一方で大規模案件におけるエンジニアコストが増加し、対前年同期比では増収減益となりました。

<その他>

株式会社空色については、新規ソリューションの開発を進めております。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績及び主要な連結子会社の業績は、下表の通りとなりました。

〈連結業績〉

(単位：千円)

	2024年3月期 第3四半期 (累計)	2025年3月期 第3四半期 (累計)	増減額	増減率 (%)
売上高	2,628,607	2,752,305	123,697	4.7
EBITDA	559,665	589,687	30,021	5.4
営業利益	446,427	495,384	48,957	11.0
経常利益	497,349	333,301	△164,047	△33.0
親会社株主に帰属する四半期純利益	320,769	128,567	△192,201	△59.9

※EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額

〈主要な連結子会社の業績〉

(単位：千円)

		2024年3月期 第3四半期 (累計)	2025年3月期 第3四半期 (累計)	増減額	増減率 (%)
(株)フューチャーショップ	売上高	1,912,922	2,062,984	150,061	7.8
	営業利益	602,947	645,514	42,567	7.1
(株)ソフテル	売上高	541,026	541,574	548	0.1
	営業利益	25,935	20,825	△5,110	△19.7

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

総資産につきましては、3,591,310千円となり、前連結会計年度末に比べ291,377千円減少いたしました。流動資産は2,257,058千円となり、前連結会計年度末に比べ48,827千円減少いたしました。これは、主に配当金や自己株式の取得のための支出により現金及び預金が102,310千円減少したことによるものであります。

固定資産は1,334,252千円となり、前連結会計年度末に比べ242,549千円減少いたしました。これは、主に投資有価証券の売却や時価下落に伴い投資その他の資産が334,184千円減少したことによるものであります。

負債につきましては、913,714千円となり、前連結会計年度末に比べ123,998千円減少いたしました。これは、主に未払法人税等が121,789千円減少したことや投資有価証券の時価下落等に伴い繰延税金負債が37,298千円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、2,677,595千円となり、前連結会計年度末に比べ167,378千円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が増加したものの、投資有価証券の時価下落に伴い、その他有価証券評価差額金が104,518千円減少したことや、配当金の支払い150,860千円や自己株式が41,533千円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の73.3%から74.5%となりました。

なお、当社は、ECプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて102,310千円減少し、1,631,569千円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は248,924千円となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益334,967千円、減価償却費94,302千円、持分法による投資損失193,050千円、預け金の増加額33,700千円及び法人税等の支払額261,434千円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は158,738千円となりました。

これは主に株式会社フューチャーショップにおける東京オフィス移転に伴う有形固定資産の取得による支出48,315千円や敷金及び保証金の差入による支出35,762千円、新機能等のソフトウェア開発により無形固定資産の取得による支出90,413千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は195,679千円となりました。

これは主に配当金の支払額150,590千円及び自己株式の取得による支出41,782千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期業績予想につきましては、前期決算短信発表時（2024年5月15日）に公表しました通期業績予想数値より変更ありません。

通期における売上高は3,815百万円、営業利益は604百万円、経常利益は683百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は454百万円を予想しております。

当第3四半期連結累計期間における業績については、売上高及び営業利益は予想に比して順調に推移しておりますが、当社の持分法適用関連会社であるエネサイクル株式会社において、当第3四半期連結累計期間においても先行投資が継続しており、持分法による投資損失を193,050千円計上しております。今後同社の各案件のプロジェクト進行に伴う売上計上を予定しておりますが、上記持分法適用関連会社に係る通期の投資損益について、2024年5月15日に開示いたしました通期業績予想については現時点では修正を行う予定はありません。

なお、当該業績予想につきましては、本日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,733,879	1,631,569
売掛金及び契約資産	293,050	302,107
仕掛品	7,562	11,916
前払費用	88,808	102,458
預け金	994	34,694
未収還付法人税等	55,929	8,302
その他	128,896	168,577
貸倒引当金	△3,234	△2,568
流動資産合計	2,305,885	2,257,058
固定資産		
有形固定資産	78,489	139,655
無形固定資産		
のれん	-	13,551
その他	328,514	345,431
無形固定資産合計	328,514	358,983
投資その他の資産		
投資有価証券	1,002,854	656,374
その他	169,491	180,858
貸倒引当金	△2,546	△1,618
投資その他の資産合計	1,169,798	835,613
固定資産合計	1,576,802	1,334,252
資産合計	3,882,688	3,591,310

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	33,676	35,351
短期借入金	47,000	49,256
前受金	422,847	422,694
未払法人税等	175,881	54,091
賞与引当金	5,107	-
資産除去債務	-	3,988
その他	231,062	237,948
流動負債合計	915,574	803,330
固定負債		
長期借入金	-	6,196
繰延税金負債	65,428	28,129
資産除去債務	47,629	52,799
その他	9,081	23,259
固定負債合計	122,138	110,384
負債合計	1,037,713	913,714
純資産の部		
株主資本		
資本金	210,400	210,400
資本剰余金	160,400	160,400
利益剰余金	2,095,031	2,072,739
自己株式	△36	△41,570
株主資本合計	2,465,794	2,401,968
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	379,180	274,661
その他の包括利益累計額合計	379,180	274,661
非支配株主持分	-	965
純資産合計	2,844,974	2,677,595
負債純資産合計	3,882,688	3,591,310

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	2,628,607	2,752,305
売上原価	1,154,533	1,192,318
売上総利益	1,474,074	1,559,986
販売費及び一般管理費	1,027,647	1,064,601
営業利益	446,427	495,384
営業外収益		
受取利息	19	147
受取配当金	23,068	24,305
為替差益	15,143	2,940
その他	13,061	4,740
営業外収益合計	51,293	32,133
営業外費用		
支払利息	141	141
持分法による投資損失	-	193,050
その他	229	1,025
営業外費用合計	370	194,216
経常利益	497,349	333,301
特別利益		
投資有価証券売却益	24,146	6,176
特別利益合計	24,146	6,176
特別損失		
減損損失	-	1,193
固定資産除却損	-	3,317
特別損失合計	-	4,511
税金等調整前四半期純利益	521,496	334,967
法人税、住民税及び事業税	192,670	193,638
法人税等調整額	8,056	12,761
法人税等合計	200,727	206,399
四半期純利益	320,769	128,567
親会社株主に帰属する四半期純利益	320,769	128,567

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	320,769	128,567
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	63,272	△104,518
その他の包括利益合計	63,272	△104,518
四半期包括利益	384,042	24,049
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	384,042	24,049

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	521,496	334,967
減価償却費	90,351	94,302
減損損失	-	1,193
のれん償却額	22,886	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,227	△1,594
賞与引当金の増減額(△は減少)	△439	△5,107
受取利息及び受取配当金	△23,088	△24,452
支払利息	141	141
持分法による投資損益(△は益)	-	193,050
為替差損益(△は益)	△14,286	△3,078
投資有価証券売却損益(△は益)	△24,146	△6,176
固定資産除却損	-	3,317
売上債権の増減額(△は増加)	18,409	△4,324
棚卸資産の増減額(△は増加)	△8,615	△4,353
前払費用の増減額(△は増加)	△1,798	△13,307
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,716	1,674
前受金の増減額(△は減少)	△11,255	△152
預け金の増減額(△は増加)	111,170	△33,700
その他	△71,739	△46,351
小計	603,141	486,047
利息及び配当金の受取額	23,088	24,452
利息の支払額	△141	△141
法人税等の支払額	△201,767	△261,434
営業活動によるキャッシュ・フロー	424,320	248,924
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,881	△48,315
無形固定資産の取得による支出	△85,371	△90,413
投資有価証券の取得による支出	△27,825	-
投資有価証券の売却による収入	32,739	8,828
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△5,974
資産除去債務の履行による支出	-	△7,009
敷金及び保証金の差入による支出	△4,511	△35,762
敷金及び保証金の回収による収入	461	19,012
その他	70	895
投資活動によるキャッシュ・フロー	△86,319	△158,738
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	△600
リース債務の返済による支出	△2,709	△2,705
自己株式の取得による支出	△109,797	△41,782
配当金の支払額	△188,094	△150,590
財務活動によるキャッシュ・フロー	△300,601	△195,679
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,797	3,182
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	51,197	△102,310
現金及び現金同等物の期首残高	1,608,724	1,733,879
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,659,922	1,631,569

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

当社は、2023年2月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式150,800株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が109,797千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が249,022千円となっております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

当社は、2024年8月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式30,000株の取得を行っております。また、2024年11月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式26,100株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が41,533千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が41,570千円となっております。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループの事業セグメントは、ECプラットフォーム事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2024年11月14日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議し、2024年11月15日以降、自己株式を取得しております。

1. 自己株式の取得を行う理由

中期経営計画(2025年3月期～2027年3月期)において掲げる財務戦略に基づき、当社における戦略的な投資機会、財務状況や株価水準等を総合的に勘案して、機動的な自己株式取得を行います。

2. 自己株式の取得に係る事項の内容

①取得する株式の種類	当社普通株式
②取得する株式の総数	100,000株(上限)
③株式の取得価額の総額	75,000,000円(上限)
④取得期間	2024年11月15日～2025年3月31日
⑤取得方法	取引一任契約に基づく市場買付

3. 第3四半期決算短信提出日の属する月の前月末現在における自己株式の取得状況

- ① 取締役会決議に基づき2024年11月15日から2024年12月31日までに取得した自己株式
- | | |
|------------|-------------|
| 取得した株式の総数 | 26,100株 |
| 株式の取得価額の総額 | 19,377,000円 |
- ② 取締役会決議に基づき2025年1月1日から2025年1月31日までに取得した自己株式
- | | |
|------------|------------|
| 取得した株式の総数 | 11,300株 |
| 株式の取得価額の総額 | 8,647,000円 |
- ③ 2025年2月1日以降に取得する予定の自己株式の金額(上限)
- 46,976,000円